

【注】①佐世保市が年度当初に収集した情報を掲載しているため、最新の状況や各施設の HP とは異なる場合があります。
②利用料やその他実費等については、必ず各施設にご確認ください。また、必ずご見学ください。

2026

幼稚園(新制度移行)

潮見幼稚園

所在地: 潮見町20-33

【施設の概要】

設置・運営	学校法人 潮見幼稚園
園 長	安部 祥子
T E L	31-4588
F A X	31-4593
H P	https://www.shiomi-kinder.jp/
設立年月日	S53. 2. 8
建 物	構 造 鉄筋コンクリート造2階一部3階建 整備年月 (築年数) S53年2月
敷地面積	1064.00 m ²
延床面積	807.00 m ²

【受入状況】

利用定員	60 名
受入年齢	満3歳以上
利用区分 (定員)	1号 〇 60 2号 - 3号 -
平日: 開園時間	8:00~18:00 (教育時間 10:00~14:00)
土曜: 開園時間	なし
休 園 日	土・日曜・祝日・12/29~1/3
給 食 費	1号/月額: 4,000円(主食込)

【利用可能サービス】

延長保育	—
一時預かり	園児 1h: 150 円 園児以外(未就園 2 歳児) 9:00~15:00: 1,800 円
休日保育	—
障がい児受入	有 (受け入れ状況は園へ確認下さい)
通 園 バス	有 / 3,000 円
誰でも通園制度	—

【子育て支援】

園舎開放	○	園庭開放	○
子育て相談	○		

【その他】

給 食	アレルギー対応	〇
	調理状況	外部搬入 (マリナホリデイルン)
お む つ	布または紙	紙
	おむつの持ち帰り	なし
	おむつのサブスク	なし
保 護 者 会	有: 会費 9,600 円/年	

【園の1日】※概ねの1日です

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00				外部講師 オイリュトミー /月1回 茶道・書道 /年4～6回 (年長児)
登 園	自由遊び	朝のお集まり 活動 各クラスでの	戸外遊び	昼食	自由遊び 降園準備 お片付け	降園 預かり保育	⇒	⇒	⇒	保育終了				

Map 幼 3



交通

【バス】佐世保駅前バス停 / 徒歩8分
変電所入口バス停 / 徒歩4分

【入所状況】R8. 5月現在

年 齢	人 数		
	1号	2号	3号
乳 児			
1歳児			
2歳児 (満3歳)	0		
3歳児	7		
4歳児	15		
5歳児	15		
合 計	37		

【職員数】R8. 5月現在

職 員	人 数
園 長	1
副園長	0
保育教諭等	11
調理員等	0
運転士	2
事 務	(1)
その他	2
合 計	16

☆☆教育・保育目標☆☆

- ☺ 子どものからだをつくる
 - ☺ 子どものころをはぐくむ
 - ☺ 子どもの「生きる力」の基礎をはぐくむ
- 〈シュタイナー教育の実践〉

リズムある生活・模倣・感覚体験

☆☆年間の主な行事☆☆

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| 4月: 入園式・家庭訪問・
歓迎遠足 | 10月: 運動会・秋の遠足・稲刈り・
電車遠足 (年長児) |
| 5月: 茶摘み・クラス懇談会・
歯科検診・内科検診 | 11月: 味噌づくり・芋ほり・遠足 |
| 6月: プール開き
田植え・芋の苗つけ | 12月: おたのしみ会・
クリスマス会・もちつき |
| 7月: おとまり会 (年長児) | 1月: 鏡開き・風あげ |
| 9月: 稲の成育見学 | 2月: 節分・豆まき・
小学校見学 (年長児) |
| | 3月: 卒園式 |

学校法人 潮見幼稚園

自分らしく生きる

本園では子ども達に想像力と創造力を育てる「心の教育」を実践し、『生きる力』を育成しています。そのため感覚・体験を通して、自然に身についていく知恵を大切に育みたいと考え、下記の感覚・体験教育を実践しています。

また、人格を形成する時期だからこそ、一人ひとりに目を向け、心に寄り添い、その子の持つ個性を伸ばすことを大切にしています。

○ 自由遊び

幼児期に「生きることの喜びを授ける」ことにより、豊かな人生を送ることができます。遊びは、やりたいことができるから、生きていて面白いと思えるのです。五感を使って遊び育つ毎日を大切にしています。



○ 縦割り保育

3歳児（年少）・4歳児（年中）・5歳児（年長）の縦割りの保育編成です。小さい子どもは、大きい子どもを模倣することによって様々なことを学び、大きい子どもは、小さい子どもと過ごすことによって思いやりの心を育てます。また、子どもの成長に応じた年齢別の横割りの活動や行事も取り入れています。



○ 食育

給食・・・日本の伝統である和食米飯を主とし、おかずは季節の野菜が中心で、すべて無農薬有機野菜を使っています。お米も完全無農薬を使用しています。また、化学調味料、白砂糖は一切使用していません。

味噌作り・・・味噌は日本の伝統食であり、健康食品の一つです。本園では、子ども達に元気に育ってほしいという願いと、日本の大切な食文化を教え伝えていくのも、私達の役割のひとつであると考えています。

田植え・稲刈り・芋掘り・ミニ菜園・・・地域の方のご協力で「田植え」「稲刈り」「芋掘り」を実施しています。また、園庭のミニ菜園で野菜を育てることにより、農業と食の大切さを実際に体験を通して子ども達に伝えています。



○ 書道・茶道（年長児対象）

書道では、正座をして、先生の言葉と所作に耳目を集中し、筆を持つ楽しさを味わいます。

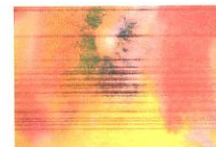
茶道では、日本の伝統文化の型を体験します。姿勢を正し、おじぎの仕方から簡単な作法を学びます。



～シュタイナー教育の実践～

○ にじみえ

赤・青・黄色（3原色）の色と色とが、紙の上で出会い、新しい色が生まれます。紙の上を動く水と色を体験する、その過程に自然の移り変わりを見ているような、わくわくする内的な体験をします。色の持つ『生』のエネルギーを心で感じ取る色彩体験です。



○ オイリュトミー

普段私達は、あるものや事柄を指して言葉を使いますが、オイリュトミーでは反対に、音楽や言葉を体を使って表現していきます。

子ども達とは、お話や季節の歌などを通して動いていきます。その動きは、道徳心が自然な形で湧き起こる手助けとなり、また心で聴くという能力を育てていくものでもあります。



○ 蜜ろう粘土

蜜ろうで作られた硬い粘土で、手の中で温めて柔らかくして使います。熱によって蜜ろうを変容させ、形づくっていくことは、子どもの自我が育っていく手助けとなります。また、手や指先を使うことで集中力を身につけます。子ども達は、感触や香りを楽しみながら遊びます。